

観覧ゾーンについて

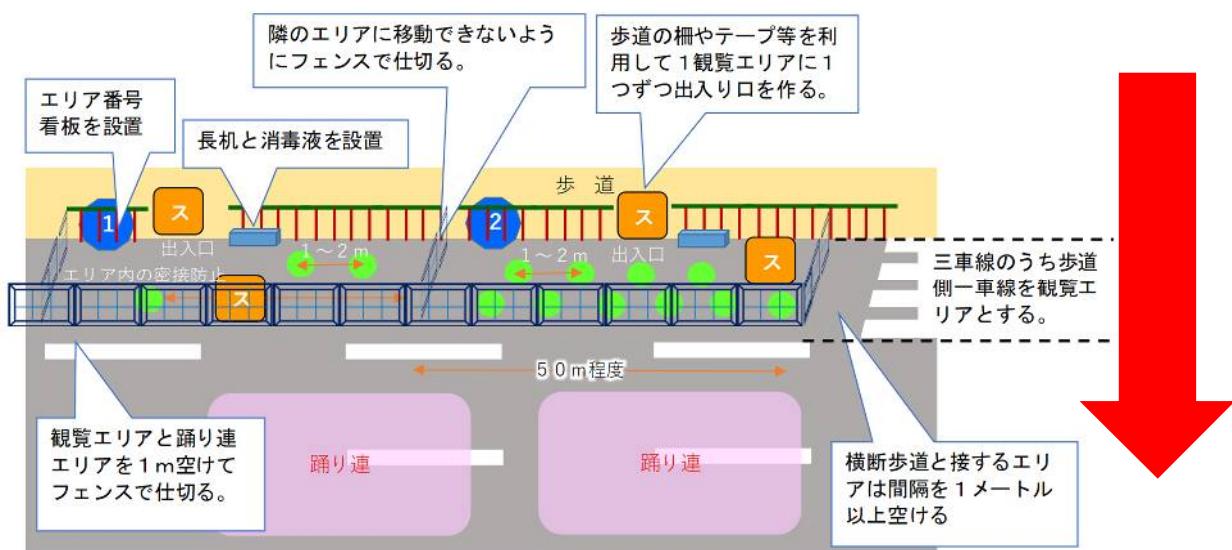
歩道側1車線に観覧ゾーンを設置し、観覧者同士の密集を回避します。その際に、観覧者同士は最低1m以上の間隔を確保し、観覧の方々向けに立ち位置の例を図示します。

【観覧ゾーンにおける感染対策】

◇歩道側1車線に約50m間隔でフェンスで仕切ることにより、観覧ゾーンを

設置します。(25区画程度。1区画あたり70人～150人程度観覧可能。)

◇観覧ゾーンには、係員を配置し、観覧者が入場する際には、マスクを着用しているかの確認、検温を行い、消毒液の利用を促し、観覧エリアカードをお渡しした上で入場していただきます。観覧エリアカードは各自で保管をお願いします。



【観覧ゾーン入場の流れ】

1. 観覧者の方々のマスク着用の有無を確認します。
2. 観覧者の方々に検温を実施します。
3. 観覧者の方々に消毒液による手指消毒をしていただきます。
4. 観覧エリアカードをお渡しした上で、観覧ゾーンに入場していただきます。

※観覧者の方々には、15分毎にご移動をお願いします。

※観覧エリアカードはおはら祭終了後最低2週間は保管をお願いします。

【観覧エリアカード（案）】

